

DRUG

INFORMATION



2013 No. 14

平成24年7月18日発行

「ファンギゾンシロップ」の供給不足に伴う対応について

岐阜大学医学部附属病院・薬剤部
医薬品情報管理室
(内線7083)

※ Drug Information は医学部・附属病院 HP の下記アドレスにて提供しています。
<http://www1.med.gifu-u.ac.jp/drug-info/>

電子メールによる連絡を希望される方は下記までご連絡下さい。
di8931@gifu-u.ac.jp (担当：安田)

「ファンギゾンシロップ」の供給不足に伴う対応について



抗真菌性抗生物質製剤「ファンギゾンシロップ 100mg/mL」(成分名：アムホテリシン B)につきまして、今年 5 月に本剤の製造所変更連絡があり、その承認手続きが完了する 7 月中旬頃までは製品の出荷を調整するとの連絡がありました。しかし、その手続きが当初の見込みより長引き、7 月の現時点においても新しい製造所からの製品輸入の目途が立たない状況であるため、一時的に製品が供給不足になる可能性があります。また、同成分の後発品についてもファンギゾンシロップの供給状況の影響を受けて同様に供給不足となっております。そこで、当院では院内外の在庫状況を考慮して、院内および院外ともに本剤のオーダーを一時中止させて頂くことと致します。

ファンギゾンシロップのオーダーは **7 月 23 日(火)**で中止することとします。代替薬剤ですが、「フロリードゲル経口用 2%」(成分名：ミコナゾール)については当院用の在庫を確保しましたので、本製品を一時的に処方頂くようお願い致します。

「フロリードゲル経口用 2%」の用法・用量

- 口腔カンジダ症**：通常、成人にはミコナゾールとして 1 日 200～400mg (ミコナゾールゲル 10～20g) を 4 回(毎食後及び就寝前)に分け、口腔内にまんべんなく塗布する。なお、病巣が広範囲に存在する場合には、口腔内にできるだけ長く含んだ後、嚥下する。
- 食道カンジダ症**：通常、成人にはミコナゾールとして 1 日 200～400mg (ミコナゾールゲル 10～20g) を 4 回(毎食後及び就寝前)に分け、口腔内に含んだ後、少量ずつ嚥下する。



また、ファンギゾンシロップの代替薬剤としては他に「イトリゾール内用液 1%」もありますので、フロリードゲル経口用が使用できない場合はご検討下さい。

なお、ファンギゾンシロップにつきましては安定供給が確保できるようになりましたら、再度ご連絡致します。不明な点につきましては、薬剤部・医薬品情報管理室(内線 7083)までご連絡下さい。

2013 年 7 月

お得意先各位

ブリistol・マイヤーズ株式会社

東京都新宿区西新宿六丁目 5 番 1 号

ファンギゾンシロップ 100mg/mL 欠品のご連絡とお詫び

謹啓

時下、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は弊社製品ならびに弊社に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度はファンギゾンシロップ 100mg/mL の供給につきまして、大変ご迷惑をおかけしており、深くお詫び申し上げます。

当該製品に関しまして、本年 5 月より製品の出荷を一時的に調整させていただき、ご協力を頂いて参りましたが、製造所変更の手続きに要する期間が、弊社の当初見込よりも長引き、現在も新しい製造所からの製品輸入の目途が立たない状況です。このため、現在の弊社在庫状況に照らし欠品状態が避けられない事態となりましたので、誠に申し訳ございませんが、同種同効薬の使用をご検討いただきますようお願い申し上げます。

製薬企業の使命であります製品の安定供給を行うことが出来ず、患者様、医療関係者の方々に多大なご迷惑をおかけしますことを衷心よりお詫び申し上げます。

なお、供給再開の時期が決定次第、改めてご案内申し上げます。

ご不明な点がございましたら、弊社ファンギゾンシロップ供給に関するお問い合わせ窓口（フリーダイヤル:0120-033-619）まで、お問い合わせいただきますようお願い申し上げます。

謹白